

(6) 大津市教員のキャリアステージにおける身につけたい具体的な資質・能力【栄養教諭】

第4期大津市教育振興基本計画 大津市教育大綱		資質・能力		第Ⅰステージ 1年目～3年目	第Ⅱステージ 4年目～	第Ⅲステージ 主に16年目～	主に25年目以降	滋養員教員の キャリアステージにおける 資質向上に関する目標 【栄養教諭】
基本理念	基本方針							
一人ひとりが輝き、 ともに未来を創る大津の教育	心豊かにひとりの可能性を引き出し、 一人ひとりが輝き、 ともに未来を創る大津の教育	食に関する指導	指導・評価の計画 地産地消 地産地産物・資源の活用 カリキュラム・マネジメント	【基礎的な食に関する指導力】 ・給食の時間における食に関する指導を年間指導計画に位置付け、学校給食を「生きた教材」として活用し、学級担任等と連携して食に関する指導を行うことができる。 ・地産地消や食への関心を高める指導を行うことができる。	【専門的な食に関する指導力】 ・児童生徒の食に関する実態を把握した上で、専門的な知見を生かし、発達段階に応じた食に関する指導を、学級担任等と連携して行うことができる。 ・教科や学級活動のねらいを達成するために、学級担任等と連携し、専門的な知見から食に関する指導に積極的に参画し、実践、評価、改善が効果的にできる。	【学校内外と連携した食に関する指導力】 ・地域の食文化や郷土料理の伝承等、地域の地産地産物や資源を生かし、学校給食管理と食に関する指導の相乗効果が得られるように、生産者や調理従事者等と連携し、食に関する指導を実践することができる。 ・自らの実践を自校や近隣校の食育担当者等に広く発信し、食に関する指導の充実を寄与することができる。	【学校内外と連携した食育推進力】 ・学校や地域の食に関する実態に基づき、課題解決のため、関係機関等と連携した食育推進計画を策定し、実践し、専門的な立場から教職員および地域の食育担当者に積極的に指導・助言を行うことができる。	専門領域における指導力
		食に関する健康課題の理解と指導	個別な相談指導 児童生徒の健康課題の把握 保護者・関係機関との連携	【個に応じた健康課題理解・指導力】 ・児童生徒の食に関する健康課題（偏食、肥満・痩身、食物アレルギー等）について理解することができる。 ・学級担任や養護教諭、保護者と連携しながら、児童生徒に対して個や場面に合わせた指導をすることができる。	【個や発達段階に応じた健康課題把握・指導力】 ・児童生徒の食に関する健康課題を個別に把握し、校内組織や保護者と連携を図り、発達段階に応じて対応することができる。	【関係機関と連携した専門的指導力】 ・個別な相談指導に関する専門性を高め、専門医等の関係機関と連携し、児童生徒の実態に即した指導を行うことができる。	【高度な専門的指導力】 ・個別な相談指導の実践に関し、豊かな経験と高度な専門性を生かし、次代の栄養教諭等への指導・助言を行うことができる。	
		学校給食の栄養管理	献立作成 健康課題の把握 学校内外での連携 地産地産物の活用	【基礎的な栄養管理力】 ・学校給食の役割、基礎的な栄養管理について理解することができる。 ・学校給食実施基準に基づき、多様な食品を適切に組み合わせた食品構成となるように、また、地産地産物を活用した献立作成をすることができる。	【確かな実態把握に基づく栄養管理・指導力】 ・児童生徒の実態に基づいた適切な栄養管理や施設に合わせた調理指導を行うとともに、食に関する指導の全体計画や各教科の年間指導計画等と関連づけた創意工夫ある献立作成ができる。	【学校内外と連携した栄養管理・指導力】 ・児童生徒の実態や地域の健康課題を把握して適切な栄養管理を行うとともに、校内組織や家庭への積極的な情報提供に努めることができる。	【高度な専門性を生かした栄養管理・指導力】 ・栄養管理に関する豊富な経験と高度な専門知識を生かし、地域の指導的役割を果たすことができる。	
		学校給食の衛生管理	専門的知識 衛生管理の評価・改善 学校内外での連携	【基礎的な衛生管理力】 ・衛生管理の重要性や基礎・基本について理解することができる。 ・衛生管理責任者として学校給食衛生管理基準に基づき、日常点検等について調理従事員に指導することができる。	【衛生管理について評価し、改善する力】 ・調理従事者や施設設備等の衛生管理について、日常的に評価・改善することができる。	【他機関と連携した衛生管理指導力】 ・施設設備等の衛生管理の徹底や調理従事者への衛生管理指導等について、保健所や薬剤師等と連携しながら適切に取り組むことができる。	【高度な専門性を生かした衛生管理指導力】 ・衛生管理に関する豊富な経験と高度な専門知識を生かし、地域の指導的役割を果たすことができる。	
		豊かな心を育む教育	自己肯定感・自尊感情 人権教育	【総合的な人間力・教育力】 ・大津市の人権教育に関する正しい知識と理解を備え、確かな人権感覚を持ち、総合的な人間力を高めることができる。 ・児童生徒の個性・特性や多様な価値観を尊重した教育活動を行うことができる。		【高い総合的な人間力を備えた教育活動推進力】 ・高い人権感覚と人権に関する正しい理解を備え、児童生徒の個性・特性や多様な価値観を尊重した教育活動を推進するとともに、総合的な人間力を高め合う職場風土づくりに努めることができる。	【総合的な人間力を高める職場風土醸成力】 ・高い人権感覚と人権に関する正しい理解を備え、児童生徒の個性・特性や多様な価値観を尊重した教育活動を推進するとともに、総合的な人間力を高め合う職場風土づくりに努めることができる。	生徒指導力
		特別支援教育の充実	個の多様性の尊重 互いを認め合う共生社会の実現	【個の特性や多様性を理解する力】 ・特別な支援や配慮を必要とする児童生徒の特性等を理解し、多様性を尊重する視点を持って指導・支援できる。	【指導・支援を工夫する力】 ・特別な支援や配慮を必要とする児童生徒の特性等を理解し、多様性を尊重する視点を持って指導・支援が工夫できる。	【指導・支援を効果的に行う力】 ・教職員間の共通理解や関係機関との連携のもと、多様性を尊重する視点を持って、指導・支援を効果的に行うことができる。	【組織的な指導・支援を推進する力】 ・教職員間の共通理解や関係機関との連携を推進し、指導・支援を組織的・継続的に行うことができる。	特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への対応力
一人ひとりが輝き、 ともに未来を創る大津の教育	教すべてを推進する子どもが安心して学べる	ICTおよび情報活用能力	アレルギー等のデータの利活用 ICTの効果的な活用	【基礎的なデータ活用能力】 ・ICTを効果的に活用し、献立作成や発注・アレルギー対応などの給食管理業務を行うとともに、調査データを管理・分析し、結果を健康教育に活用することができる。 ・食に関する指導のねらいを達成するために、ICTを効果的に活用し、授業を展開することができる。	【効果的なICT活用実践力】 ・給食時間や各教科等の指導において、年間指導計画にICTの活用を位置付け、効果的な食育を実践することができる。	【実践指導における有効なICT活用能力】 ・ICTの効果的な活用を含め、授業改善や教材研究に不断に取り組み、ICTを活用した工夫ある給食指導や授業実践について、他の教職員に助言や支援ができるとともに、学校全体・市内全体で共有できる。		ICTおよび情報活用能力
		児童生徒理解	児童生徒の食環境の把握 児童生徒の健康課題の把握 学校内外での連携	【基礎的な児童生徒理解力】 ・児童生徒理解の意義や重要性を理解し、一人ひとりに積極的に向き合う姿勢を持つことができる。 ・一人ひとりの児童生徒に向き合い、望ましい食習慣の獲得を促すことができる。	【的確な児童生徒理解指導力】 ・一人ひとりの児童生徒を取り巻く食環境を的確にとらえ、指導に生かすことができる。	【組織的な児童生徒理解指導力】 ・児童生徒の集団および個別の食に関する健康課題を的確にとらえ、教職員間で共通理解を促すように、組織の環境を整えることができる。	【学校内外と連携した児童生徒理解指導力】 ・児童生徒を取り巻く環境を理解し、対応について教員に助言や支援ができるとともに、地域や関係機関との信頼関係を構築し、連携することができる。	生徒指導力
		いじめ等の生徒指導上の課題へ対応する力	大津市いじめ防止基本方針 未然防止 人権感覚 生徒指導力 組織的対応	【基礎的な生徒指導力】 ・いじめ防止に係る法令や大津市の基本方針等を理解した上で、「いじめは絶対に許さない」という姿勢や「いじめは子どもにも教員に関わる」という認識を持ち、他の教員等と連携していじめ等の未然防止、早期発見・対応することができる。	【適切な生徒指導・組織対応力】 ・「いじめは絶対に許さない」という強い姿勢を持ち、高い人権感覚とスキルで他の教員等と連携して生徒指導ができる。	【チーム学校による生徒指導推進力】 ・いじめ等の生徒指導上の課題未然防止の取組や課題を抱える児童生徒の支援など、他の教員等と連携して組織的に学校全体で推進することができる。 【学校運営参画力】 ・児童生徒自らが考え、支持的で創造的な集団づくりを行うように他の教員等と連携して指導できるとともに、学校教育目標実現に向けて全校的な視野をもって、学校づくりに参画できる。		生徒指導力
		学校事故防止、危機管理を踏まえた指導力	迅速かつ適切な対応 組織的対応	【緊急事態における適切な対応力】 ・学校給食における事故等の未然防止や事故発生時の適切な対応の重要性を理解し、適切な対応が取れる。	【緊急事態における組織的な対応力】 ・安全に配慮した環境整備を行うなど、学校給食におけるリスク軽減に努めるとともに、組織としての危機管理体制が機能するように取り組むことができる。	【緊急事態における組織的対応力】 ・事故等の未然防止のための対応行動を意識するとともに、災害発生等の緊急事態に備えた対策・発生時の対応・事後の対応について、家庭・地域・関係機関と連携して児童生徒の安全を確保できる。	【子どもの安全を最優先にした組織的対応力】 ・安全に対する意識を高く保ち、地域や保護者、関係機関との連携を図りながら、災害発生等の緊急事態において、子どもの安全を最優先にした組織的な対応がとれる。	
		キャリアステージごとに求められる人材を育成する力	OJTの推進 若手教員の育成 同僚性の構築	【自ら学び続ける力】 ・自主的に学び続ける姿勢を持ち、先輩教員のアドバイスに対して謙虚に耳を傾け、自らを改善できる。 ・児童生徒の実態把握に努めるとともに校内外の研究会に積極的に参加し、食育指導や給食管理に生かすことができる。	【自己研鑽に励み、専門的知識の向上を図る力】 ・自主的に学び続ける姿勢を持ち、自らの資質向上のため、教科等領域別研究会への参加等、自己研鑽に励み、指導力を改善できる。 ・校内外の調査研究の企画・運営に関わったり、収集したデータを統計的に解析したりするなど、児童生徒の実態調査を学校全体の食育の取組に生かすことができる。	【組織的に若手教員の育成を図る力】 ・自らの専門的知識を若手に伝えるだけでなく、OJT研修を中心に、組織として若手教員の育成を図ることができる。 ・校内外の調査研究の企画・運営に、中核的な役割として関わり、調査研究の成果を校内や地域の食育推進に生かすことができる。	【同僚性を構築する力】 ・若手教員の育成を推進する方策を学校全体の組織として運営し、質の高い教職員集団の形成を図ることができる。 【大津市OJTを推進する力】 ・近隣の小中学校と連携した大津市OJTを推進できる。 ・調査研究の成果を活用した取組や自らの実践を広く情報発信し、地域の指導的役割を果たすことができる。	組織的対応力
		学校運営への参画	チーム学校学校組織マネジメント 学校教育目標の実現 コミュニケーション力	【学校全体の組織力の向上に貢献する力】 ・組織の一員として自己の役割を自覚し、学校教育目標の実現に向け、研修等で学んだことを実践に生かすとともに、他の教員と共有して学校全体の組織力の向上に貢献できる。	【校務分掌の中核的な役割を担う力】 ・学校教育目標の実現に向け、担当する校務分掌において中核的な役割を積極的に担い、他の教員と協力して課題解決に向けた取組を進められる。	【「チーム学校」の中心的な役割を担う力】 ・学校教育目標の実現に向けて、「チーム学校」の中心的な役割を担い、改善を図る視点を全体で共有しながら実践できる。	【特色ある自律的な学校づくりを主導する力】 ・学校運営上の諸課題の解決に向け、ビジョンづくりに参画し、特色ある自律的な学校づくりを主導できる。	
特別な配慮や支援を必要とする子どもへの対応	インクルーシブ教育 ユニバーサルデザイン 合理的配慮 他機関との連携	【個々の状況を理解する力】 ・障害や発達特性等、児童生徒の個々の状況や背景を理解し、受容的・共感的に関わることができる。 【ユニバーサルデザインを取り入れる力】 ・ユニバーサルデザインや合理的配慮の視点を意識した指導や授業に取り組むことができる。	【多面的に個を理解する力】 ・コーディネーターやスクールカウンセラー等と連携し、一人ひとりの特性や状況を多面的に捉え、個に応じたきめ細やかな指導・支援が実践できる。	【専門性や支援の質を高める力】 ・児童生徒の教育的ニーズに対応できる専門性を高め、合理的配慮の視点から関係機関・外部専門家と連携し、積極的・計画的・組織的に支援を進め、環境調整や支援の質を高めることができる。	【支援体制の整備を牽引する力】 ・インクルーシブ教育システムの理念を踏まえ、医療や福祉等の関係機関と連携・協働し、校内支援体制の整備を牽引できる。 ・児童生徒の特性や多様な実態を把握し、対応が必要な児童生徒について、学校全体に助言や支援を促すとともに、支援を組織的に推進することができる。	特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への対応力		
情報を発信する力	教育活動の積極的周知 家庭・地域との連携 情報発信	【家庭・地域とつながる力】 ・家庭、地域とともに児童生徒を育てていくことの意義を理解し、礼節を大切に家庭・地域から学びながら、信頼関係を構築することができる。	【確かな情報発信力】 ・保護者と学校生活での現状と課題を共有化するため、きめ細かな連携を図ることができる。また、継続的に食育に関する通信等を通して情報を発信するなど、家庭と連携して児童生徒の心身の健康づくりに努めることができる。	【組織的に協働する力】 ・家庭、地域とともに児童生徒を育てていくという視点に立ち、関係機関との効果的な連携や分担により、食に関する課題に対して組織的に協働することができる。	【協働体制を構築し、効果的な教育活動を行う力】 ・保護者と学校等の現状や課題を共有するため、家庭や地域社会、関係機関等からの要望等の情報収集に努め、連携・協働する場を企画・運営することができる。	ICTおよび情報活用能力		
社ともにも に実学 理びを 支めさ えさす	家庭教育の充実	家庭との連携・協働 保護者に寄り添った支援	【保護者との信頼関係を構築する力】 ・保護者に寄り添い、保護者とともに児童生徒を育てる意義を理解し、望ましい信頼関係を構築できる。	【共有したことを食育に生かす力】 ・保護者に寄り添い、きめ細やかな連携を図りながら、情報共有したことを食育に生かすことができる。	【家庭生活の重要性を啓発する力】 ・保護者に寄り添い、保護者の関わりや家庭での望ましい食生活の重要性を啓発することで、児童生徒の心身の健康づくりを実践することができる。	【他の教員へ助言・支援する力】 ・保護者と連携・協働することで児童生徒の心身の健康づくりを実践するとともに、他の教員への助言や支援ができる。		
	地域との連携・協働	関係機関・団体との連携	【地域と情報共有・共通理解する力】 ・地域・関係機関とともに児童生徒を育てることの意義を理解し、地域・関係機関との適切な情報共有と共通理解ができる。	【地域力を教育に生かす力】 ・地域の特色や地域団体の活動、関係機関について知り、地域や関係機関と良好な関係を築き、教育活動に生かすことができる。	【地域と連携し教育の質を高める力】 ・地域団体や関係機関と連携・協働することで教育活動の質を高めることができる。	【地域との連携を推進する力】 ・校内組織を支えながら、地域や保護者、関係機関との協働体制を構築し、適切な折衝を行い、連携・協働を進めることができる。	組織的対応力	
	地域社会づくりを支える人材の育成	大津市民憲章 大津の自然、歴史や文化	【未来の大津を作る人材を育てる力】 ・大津の教員として、児童生徒が大津の自然、歴史や文化等に触れる学習機会を充実させるとともに、文化的素養、知的好奇心、感性、郷土への愛着などの豊かな人間性を育成するという強い使命感と責任感を自覚し、誇りと情熱を持って教育活動に取り組むことができる。					